

哲學研究

第五百七十一號

平成十三年四月十日發行

彙報

- 徐幹の人間観……………池田秀三
- ヘーゲル、もう一つの感性論 (Ästhetik) ……岩城見一
——「物」というフィクション——
- 自由と法則……………脇坂真弥
——カントの道徳論を手掛りにして——
- 社会的なものゝと個人的なものゝ
における非決定性の関係論……………野村明宏
——規律社会から管理社会への移行をめぐる——

京都大學文學部内
京都哲學會

京都哲学会規約

- 一、本会は広義における哲学の研究とその普及を図ることを目的とする。
- 二、右の目的のために左の事業を行う。
 - (一) 会誌「哲学研究」を発行する。
 - (二) 毎年公開講演会を開く。
 - (三) 随時研究会を開く。
- 三、本会の事業を遂行するために委員若干名をおく。委員は京都大学大学院文学研究科の旧哲学科系所属教官の有志、および委員会において推薦したものに委嘱する。
- 四、本会は賛助員若干名をおく。賛助員は会員の中から委員会が推薦する。
- 五、本会は会員組織とし、会員には資格の制限を設けない。学校・図書館・其他の団体は団体の名を以て入会することができる。
- 六、会員は年会費一、〇〇〇円と会誌代五、〇〇〇円（数冊分）を前納する。
- 七、会員は会誌の配布を受け会誌に予告する諸種の行事に参加することができる。
- 八、本会は事務所を京都大学文学部内におく。
- 九、規約の改正は委員会の決定による。

藤福根中中徳筒田杉佐櫻氣川加片芋内内岩井乾伊伊池芦
田谷立村畑永井中村木井多添藤柳阪山井城上 藤藤田名
和 研俊正宗清紀靖丞芳雅信尚榮直勝惣見 敏邦和秀定
生茂介春志雄忠行彦平雄子介武一行利七一俊郎武行三道

京都哲学会委員

山御水松寶藤
本牧谷田月田
耕克雅素 正
平己彦二誠勝

前 号 目 次

「神の像」と「人間」……………水垣 涉
 — 古代キリスト教における
 思想形成の前提と条件について(完) —
 アウグスティヌスのコギト……………片柳 栄一
 古典力学における運動法則の
 歴史性……………伊藤 和行
 — ニュートンの第二法則をめぐって —
 複製の知覚……………前川 修
 — スライド鑑賞の諸問題 —
 (書評) 水野和久著『現象学の変貌
 秩序の他者』……………須藤 訓任

次号論文予告

シカゴ学派の周辺(仮題)……………井上 俊
 志向性……………中畑 正志
 — 問題状況と歴史的背景 —
 九品来迎図研究における
 顕密体制論の実効性……………大原 嘉豊
 戦間期ドイツ社会学における
 「共同体」概念について……………宮武実知子
 — F・テンニースの「学者共同体」から
 H・フライヤーの「民族共同体」へ —

(前号で予告いたしました大原嘉豊氏の論文は、紙数の都合上、次号に掲載させていただきます。あしからず御了承下さい)

会 告

一、本会は会員組織とし会員には資格の制限を設けません。入会希望の方は京都市左京区吉田本町京都大学文学部内京都哲学会（振替口座〇一〇二〇一—四〇三九 京都哲学会）宛に年会費一、〇〇〇円と会誌代五、〇〇〇円（数冊分）をお支払下さい。又会員への会誌送付、バックナンバー購入及び発売に關する一切は東京都千代田区麴町二一六―七創文社（振替口座〇〇一二〇一〇―九二四七二）宛に願います。

一、会員の転居・入退会の事務及び編輯事務の一切は京都哲学会宛に御通知下さい。

一、本誌の編輯に關する通信・新刊書・寄贈雑誌等は本会宛にお送り下さい。

京 都 哲 学 会

千六〇六一八五〇一
京都市左京区吉田本町
京都大学文学部内
〇七五七五三二七四七

平成十三年 四月五日 印刷
平成十三年 四月十日 発行

編輯兼 京 都 哲 学 会
發行人 京 都 哲 学 会

編輯委員 山 本 耕 平
代 表 片 柳 榮 一
御 牧 克 己
寶 月 誠

發 売 所 株 式 會 社 創 文 社

久 保 井 浩 俊

印 刷 所 曙 印 刷 株 式 會 社

千 一 〇 二 一 〇 〇 八 三
東 京 都 千 代 田 区 麴 町 二 一 六 一 七
電 話 〇 三 一 三 三 六 三 一 七 一 〇 一
振 替 〇 〇 一 二 〇 一 〇 九 二 四 七 二

註 文 規 定

一、会員以外の購読者の御注文及び広告掲載に關する件は「創文社」へ御申込下さい。
一、本誌の御注文はすべて代金送料共（二部、送料七三円）前金にてお送り下さい。

THE JOURNAL
OF
PHILOSOPHICAL STUDIES

THE TETSUGAKU KENKYU

NO. 571

April

2001

Articles

Hsü-kan's View of Humanities Shuzo IKEDA

Another "Aesthetics" in Hegel's Philosophy

— *On the Reality of 'Things' as Fiction* Ken-ichi IWAKI

Freiheit und Gesetz

— *am Leitfaden der kantischen Morallehre* Maya WAKISAKA

*The Logic of the Indeterminable Relations between
the Social and the Personal*

— *On the Passage from Disciplinary Society to
the Society of Control* Akihiro NOMURA

Notes

Published by
THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY
(The Kyoto Tetsugaku-Kai)
Kyoto University
Kyoto, Japan

ISSN 0386-9563

雑誌コード 06427-4 特別定価 本体 2,500 円 + 税